

## 大阪公立大学(中3 I進+ I進選抜、高I)

大学見学のため大阪公立大学に行きました。なかもずキャンパスでは農場の広さに驚いている生徒が多くいました。また、各棟がリニューアルされており、とてもキレイになっていました。杉本キャンパスでは、食堂を利用しました。パンや小鉢など種類が豊富で味も美味しくて、生徒はとても満足している様子でした。購買部では、白衣や関数電卓なども販売しており、高校の購買部との違いに驚いている生徒が多くいました。



## 神戸大学(高Ⅰ、高Ⅱ)

1月14日(木)神戸大学六甲台キャンパスに大学見学行きました。神戸大学は世界に開かれた港湾都市に位置する神戸大学は、「人文・人間科学系」、「社会科学系」、「自然科学系」、「生命・医学系」の4大学術系列の下に10の学部、15の大学院、1研究所と多数のセンターを有する総合大学です。本校からも毎年卒業生が進学先として人気のある大学です。ここ六甲台には経営学部をはじめ経済学部・法学部・工学部・国際人間学部などが所在しています。昨年度のⅡ進コース(高校2年生から特Ⅱコース)の卒業生で経営学部に進学した園君に来てもらい、キャンパスの簡単な案内や大学の生活の様子を教えてもらいました。生徒達は高校時代の勉強の仕方など聞き、神戸大学に入りたい気持ちが湧き上がっていました。その後大学の食事を取り、各自キャンパス内を自由散策しました。この機会を通じて大学へのモチベーションに繋げてほしいと思います。





## 徳島大学(高Ⅱ)

徳島大学に13時に到着後、講義棟にて諸注意と食堂への案内をしていただいた。その時点で13時20分あたりで、14時から説明開始だったため、時間がない中食堂を利用した。メニューも豊富で生徒は満足した様子だった。

学校説明では主に理工学部を行ってもらい、その後現役学生への質疑応答の時間も作っていただいた。生徒は皆満足した様子であった。



## 関西大学(高 I AM)

I 年生合計 78 名が関西大学千里山キャンパスを見学させていただきました。大学到着後、尚文館のホールにて、報徳学園 OB で、現在大学職員をされている丸山さんの方から、大学の概要説明を受けました。概要説明では、自分の興味のある学部と興味のある学習分野を照らし合わせ、学部とマッチしているかを確認しました。大学の学部や学科にあまり詳しくない高校 I 年生にとって自身の興味のある分野と学部について知ることのできる有意義なものとなりました。その後、4 グループに各々分かれ、現役の大学生引率の元、キャンパス内を散策しました。文理それぞれの学舎見学だけでなく、学生が利用する施設等の見学を多く見学することができました。また、現役の大学生のキャンパスライフの姿を見て、大学生活への憧れを抱いたと思います。生徒の表情からも充実した大学見学になったことを感じ取ることができ、大学進学に向けてのモチベーションに繋がったことだと思います。





## 関西大学(高ⅡPM)

Ⅱ年生合計 69 名が関西大学千里山キャンパスを見学させていただきました。大学到着後、尚文館のホールにて、大学職員の方から、大学の概要説明を受けました。概要説明では、ワークシートを通して生徒自身がどの学部に対して適性があるかを調べ、その上で関西大学の学部の種類とその詳細をご説明頂き、学部のミスマッチが起こらないためにはどうすべきかを学ぶことができ、非常に有意義な説明となりました。また統計データを基に、関西大学の学生のキャンパスライフの充実度の高さや就職率の高さが維持されていることなど、関西大学の魅力についてもご説明していただきました。その後、生徒は 4 グループに各々分かれ、現役の大学生引率の元、キャンパス内を散策しました。散策では授業の無い他の学生の生活や過ごし方などもうかがえることができ、中々見ることが出来ない大学生の生活を目の前にし、「大学生になりたい」という目標に拍車がかかったことが生徒の表情から感じ取ることができ、大学進学に向けてのモチベーションに繋がったことだと思います。



## 同志社大学(中3 I進、I進選抜、高I)

高校1年生と中学3年生45名で同志社大学今出川キャンパスの見学をいたしました。キャンパスと今出川駅が地下で繋がっており、非常にアクセスが良いと感じました。バスを降りて大学の大きい建物を見た生徒たちは、「でかっ」「すげー」と感心していました。到着してすぐ、入試課の方より大学の説明、入試制度などの説明がありました。同志社大学では自由主義を大切にしており、学生がやりたいことを夢中になって取り組める環境が整っているようです。昼食は大学の食堂を利用させていただき、大学のいつもの雰囲気を味わいながら生徒たちは食事しました。その後、大学生によるガイドツアーでキャンパス内を巡りました。生徒たちも積極的にガイドの方に話しかけ、普段の大学生活の様子や、どんな勉強をしているかなど興味津々でした。今回得た経験を良いモチベーションにし、進路決定に役立ててほしいと思います。





## 京都産業大学(高 I AM)

京都産業大学までの道のりで、京都の文化や伝統をバス車窓から感じながらキャンパスに到着しました。到着後、近代的な講義室にて京都産業大学のキャンパスの特徴や入試形態などを説明していただき、イメージを膨らませた上で学生のキャンパスツアースタッフにより、各施設や各学部の案内をしていただきました。異国文化が溢れる空間で外国語を学んでいる姿や、神山天文台の大望遠鏡を見せていただいたりと素晴らしい学習環境に感動していました。また近代的な学習環境だけではなく、上賀茂の街や自然を一望できる展望テラスから京都の四季を味わえる情緒も感じられ、まさしく不易流行という言葉がぴったりな京都産業大学でした。

加えて生徒たちが堪能したのは学食です。特に油そばで有名な『一馬力』というお店は行列を成しており、味と価格に生徒たちも大満足だったようです。

この大学見学会は今後の進学選択に向けて大きな刺激となったようで、今後の学業に更に力が入りそうです。





## 近畿大学(高 I AM)

生徒数 112 名、教員数 3 名で 9 時 45 分頃到着しました。その後、近畿大学の学生スタッフの誘導で講義室に移動し、10 時から大学紹介や説明を 30 分ほど聞きました。

11 時からは 6 班に分かれて学生スタッフの先導で行内見学をしました。見学箇所は、アカデミックシアター、ガレージ (工房)、英語村、中央体育館、共同利用センター、情報学部の 6 つで、それぞれの班が 3 つずつ見学しました。

見学終了後、再度全体で集合しお世話になった近畿大学の方々へ 7 組石脇がお礼の言葉を述べました。集合写真を撮影し、12 時 10 分に近畿大学を出発、13 時 25 分に帰校しました。

生徒たちは、広くてきれいなキャンパスに圧倒され驚いた様子でした。また、充実した設備と学生の多さに感心し、自らの大学生活を想像しながら前向きなモチベーションとしていました。





## 近畿大学(高ⅡPM)

高Ⅱ生徒 67 名、教員数 2 名で予定通り 13 時 30 分頃到着しました。その後、近畿大学の学生スタッフの誘導で講義室に移動し、現在の近畿大学を象徴する紹介ビデオを拝見しました。志願者数 10 年連続 1 位、学生数は 3 万 3 千人を超え、東大阪キャンパスは甲子園球場 12 個分の広さを誇り都市型キャンパスとして就職活動にも有利であること、また東大阪、狭山以外にも奈良、広島、和歌山、福岡にもキャンパスを持ち、それぞれの地域の特色に根ざした 15 学部 49 学科の総合大学であることを印象付ける映像でした。

その後、4 班に分かれて学生スタッフの引率にてキャンパスツアーが始まりました。

情報学部の建物内を本来は学生だけが入館可のところを特別に案内頂き、esports の活動風景を目の当たり出来たり、映像編集とプレゼンテーション用の教室、さらにはオープンカフェのような研究室を見ることができました。アカデミックシアター内では、オシャレな空間に様々な分野の本が並べられ、リラックスしながらも知的好奇心をくすぐられる快適環境が満ち溢れていました。また東大阪の企業とコラボした商品等も展示され、社会生活に実際に役立つものを生み出す「実学教育」の精神を垣間見ることができました。その後、英語村にて英語のインストラクターの方より、e-cube の説明をして頂きました。

生徒たちは、綺麗でそれでいて広々としたキャンパスに興味津々の様子でした。また、充実した設備と近畿大学生と触れ合い、自分の未来の将来像を描くきっかけにもなったのではと感じました。最後に参加生徒全員と集合写真を撮り、帰路へと向かいました。







## 甲南大学(高 I AM)

高 I 20 名で甲南大学を見学させていただきました。岡本キャンパスに到着後、大学説明を受けました。2530 名もの社長を輩出している伝統ある甲南大学では、少人数教育に力を入れられており、教員と学生の距離が近いことに生徒たちは驚いていました。実際にキャンパス内を見て回ると、100 名以内規模の教室のみで活発にコミュニケーションをとりながら授業をしている様子が見られました。入試では英検・GTEC のスコアが利用できること知り、何から学習をすればよいか良く理解できました。その後、大学生の授業と一緒に受けさせていただきました。社会学の講義であり、高校での学習内容とは違い専門性の高いお話を聞くことができました。生徒たちは、大学での学びでミスマッチが無いように、今から自分が勉強したい分野や学部を慎重に検討する必要があることを実感できたようです。初めて大学の雰囲気を知り、学習意欲がさらに高まる貴重な機会となりました。





## 甲南大学(高ⅡPM)

高校Ⅱ年生30名(進学24名、特Ⅰ6名)で参加しました。神戸大学へ行く生徒と同乗で学校からバスで出発、先に神戸大学へ向かいその後甲南大学へ向かったため、1時間ほどで到着しました。まずは、大学内の食堂にて30分間で昼食をとりました。その後、実際に講義をしている教室に入り、経済学部経済学科の寺尾建先生の中級マクロ経済の講義を受講しました。報徳学園の高校生に向けた内容で講義をしていただき、解説も分かりやすかったため、高度な内容にもかかわらず生徒たちは理解することができているように感じました。

授業の後は、3グループに分かれて大学構内の施設見学を行いました。来年度から新設される「グローバル教養学環」の“グローバル教養学位プログラム STAGE”の説明もしていただきました。

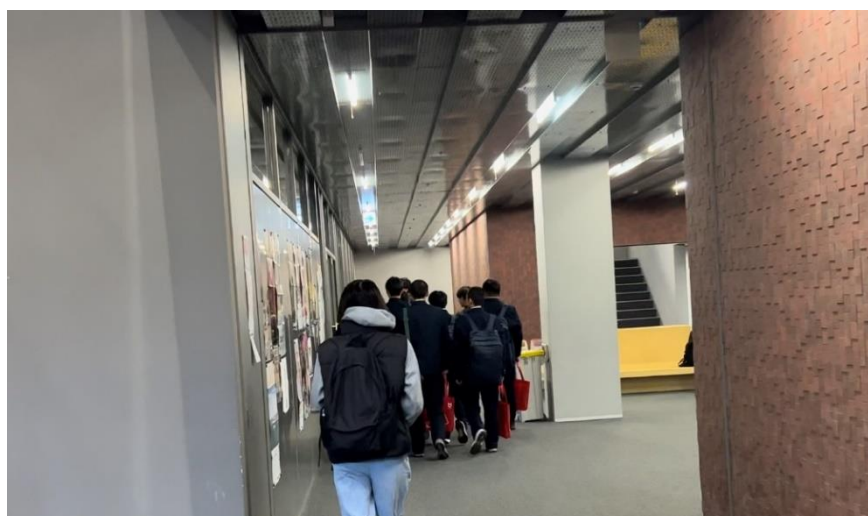
その後は、講義室にて大学職員の方から大学の説明を30分程聞き、終了となりました。





## 龍谷大学(高 I AM)

高校 I 年生 20 名で龍谷大学深草キャンパスを見学させていただきました。龍谷大学にはアドミッションサポーターという、オープンキャンパス等の生徒募集のイベントを企画や運営する組織があります。そこに属している現役大学生にすべて案内をしてもらいました。大学生目線での大学概要説明は非常にわかりやすく、高校生から急にかけ離れた大学生活ではなく、今から徐々につながっていく生活の変化は、今後の学習目標を立てる上で参考にしやすいお話でした。また、大学ツアーも 3 グループに分けて、それぞれ 3 名の大学生に実施してもらいました。図書館や学習スペース、仏教系の大学特有の建物を紹介してもらいました。現在、2025 年に瀬田キャンパスの社会学部が深草キャンパスに移転するための工事を行っていたため、授業棟以外の建物は特に見学できませんでしたが、今回見学させていただいた高校生が進学する年には一層素晴らしい環境になっているということも見せていただきました。



## 龍谷大学(高ⅡPM)

高校Ⅱ年生 22 名で龍谷大学深草キャンパスを見学しました。到着後、普段とは違う景色、施設の大きさや雰囲気生徒たちは目を輝かせていました。初めに案内された教室で、アドミッションサポーターという役割の学生が主体となって、大学の広報活動をしていました。その学生達が、学生の実態や授業の紹介を丁寧にスライドを用いて紹介してくれました。特に、「どのような高校生活を送ってきて、龍谷大学を受験したのか？」という実体験や、当時の心情を振り返りながらの紹介は生徒達も真剣に聞き入り、大学入試に対してのイメージが少しですが浮かんでいた様子でした。

その後、班別に分かれて大学内を周回しての施設見学でした。その途中では、学生達が高校生と積極的にコミュニケーションを図ってくれて終わるころには良好な関係を築くことが出来ていました。大学の情報としては、歴史ある大学ながらも多くの学部が新設、移転をしながら新しい事にチャレンジする学生の背中を後押しするようなカリキュラムが組み込まれているなど、魅力的な部分が多くありました。

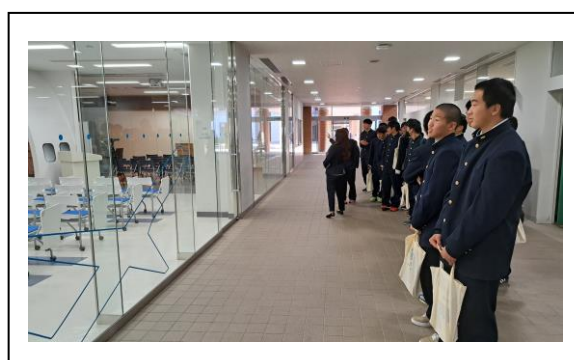
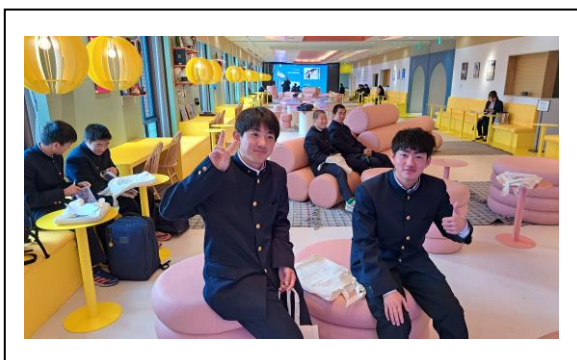
私の中で特に印象に残ったのは、アドミッションサポーターという制度で、学生達が自分の大学の魅力を発信したり、外部からの来客に対応したりすることで、学生達が新たな大学の魅力を発見することに繋がっているように感じました。その事が「愛校心」に繋がったり、コミュニケーション能力の養成に結び付いたりするなど、就職活動や人格形成においても非常に有効な手段だと思えます。本校においてもこのような取り組みが出来れば良いのかなと感じました。





## 関西外国語大学(高 I AM)

高 I 20 名で関西外国語大学を見学させていただきました。中宮キャンパスに到着後、今年度開設されたデジタルコミュニケーション学科の教室でガイダンスを受けました。メタバース空間も再現できる同教室は、生徒たちの知っている教室とはまるで異なる空間であり、驚きの声を上げていました。手厚い留学制度を備え、全国一留学生を送り出していることや、英語+ $\alpha$ で学べる部分に注力しており、新しい学部・学科が生まれているなどについてうかがい、生徒たちも興味深く耳を傾けていました。また、入試制度では公募推薦制度が最も規模が大きく、英語一教科で受験可能であることや、一般入試や共通テスト利用入試で上位に入れば授業料免除になるなど、有益な情報をお聞きすることができました。その後学生食堂で昼食をとり、散策をしたあとに学校を後にしました。初めて大学の空気に触れることができ、大変有意義な機会となりました。



## 関西外国語大学(高ⅡPM)

Ⅱ年 13 名で関西大学外国語大学を見学させていただきました。中宮キャンパスに着いて、まずは大学の説明をより英語・デジタルコミュニケーション学科の「Hello,world」で入試部の方から受けました。学部の詳細や留学状況、入試に関して丁寧に説明していただきました。その後は第3食堂で昼食をとり、その後キャンパスツアーを行いました。入試部の方やライセンスアカデミーの方が「この大学は努力した分自分に返ってくる」と話されており、生徒達も自分の将来について深く考える一日となりました。

